

愛川町身体障害者福祉協会会報

身障あいかわ

題字 愛川町長 小野澤 豊

発行
愛川町身体障害者
福祉協会

平成二十七年 度

総会開催

四月に本部役員会並びに理事会を開催して総会の骨子が検討されました。五月二十一日午前十時から愛川町文化会館の大会議室において小野澤町長はじめ多数の来賓のご臨席を賜り、盛大に開催されました。佐川副会長の司会のもと篠崎女性部長の開会の言葉につづき神田政晴会長の挨拶がありました。次に新井定夫理事を議長に選出して議事にはいり、武富正義事務局長から平成二十六年度の事業報告があり、斎藤隆夫会計からは平成二十六年度の一般会計の収入支出決算報告と特別会計の収入支出決算報告がありました。

その後、斎藤時宗監事より会計監査報告がありました。質疑応答のち全会一致で可決されました。つづいて任期二年の役員改選に

ついて理事会で承認された役員名が事務局から提案され承認されま



した。このあと武富正義事務局長から平成二十七年の事業計画案

及び斎藤隆夫会計から一般会計収入支出予算案と特別会計収入支出予算案の説明があり、審議の結果提案どおり可決されました。

新井定夫議長解任後、小野澤町長はじめご来賓のご挨拶をいただき多岐にわたる社会福祉関連事業に取り組んで頂いていることに改めて謝意を申しあげます。

総会終了後、昼食を取りながら楽しいチンドン屋の演技やヒョットコ、オカメの軽快な踊り、常夏



午後三時すぎアトラクションは無事終了しました。

最後に総会の会場準備や片付けなどに応援ご協力いただいた町職員の皆様に厚く御礼を申し上げます。有難うございました。

神田会長あいさつ



私達の身障
協会は昭和三十一年八月に
自立支援活動

を目的に先輩の皆さんが設立した障害者の活動の場です。

愛川町の支援や社会福祉協議会のご指導のもとで障害者が地域で会員相互の親睦を計り、自立の場となっております。

平成二十七年の総会が五月二十一日終了し、六月には千葉県香取市まで、リハビリ旅行を行い三十四名の参加がありました。

年間行事では県身連のスポーツ大会、富士登山や町の行事として田代運動公園で「ふれあい広場」が開催されます。富士登山は五合目までバスで登り六合目までゆっくり歩き散策する障害者の歩行訓練に最適です。今年は過去最高の

のハワイを想わせるフラダンスなど多くの方に出演して頂き、楽しい時間を過ごすことができました。有難うございました。

間として会員みなさんの参加を待っています。場所は半原老人センターで午前十時〜午後三時まで開催しています。町で送迎バスを毎月運行していただいています。

そのほかの月は車に乗り合せて集い開催しています。詳しいことは星会長か、近くのカラオケ部員または身障協会事務局(武富)まで



揃いのパピを着て記念写真

択されました。役員の改選は持ち越しとなり後継者が決まるまで現役員が留任することになりました。これから人とのふれあいを大切にして、みんなで楽しく歌う仲間

測量器具も手製で道なき道を歩いて写真も無いため手書きで絵に書き留め作成された地図を見て驚きと強い感銘を受けました。年齢



千葉県香取市佐原の古い街並み

問い合わせや申し込み願います。

初夏の佐原あやめ祭り

リハビリ旅行クラブと春日台身障福祉会共催で六月十日県の福祉バスを利用して千葉県香取市の小江戸といわれる古い街並みと全国を歩いて測量し精密な日本地図を作製した伊能忠敬の生家と記念館を見学しました。

も五〇歳を超えてから全国を歩き偉業を成し遂げたその精神力、体力に「すごい」と驚嘆させられました。佐原の町は江戸時代利根川と小野川を利用して商都として栄え、太平洋戦争の戦災も免れて、昔の建築物が現存する昔懐かしい風情漂う街並みでした。

街中で昼食をとり、さわら水生植物園に行きました。園内は「香取市あやめ祭り」の最中、花菖蒲やあやめが満開で見事でした。園内の掘割にはサッパ舟でゆつくりと水辺のあやめを見物する人達や写真に夢中の人など平日ながら大変賑わっていました。

菅笠にかすりのもんぺ、赤いエプロン姿の船頭さんや花つみの姿はあやめが似合いで私もカメラに収めました。

帰りに水郷さわらの道の駅に立ち寄り利根川を眺めたり買物などして東関東道路・首都高速・東名高速を走り海老名SAでトイレ休憩して圏央道で愛川に帰りました。近くに高速道路のICが出来たため、すぐ便利になり日帰りのバス旅行の範囲がひろがりました。旅行を企画し、パンフレットの



水郷佐原水生植物園のあやめ

との交流をあげています。

今回、春日台ボランティアクラブ「きずなの会」研究員四名の参加をいただき、交流ができました

取り寄せや車内の賄い、美味しい千葉名産の落花生サブレやせんべいのお土産など準備して頂いた春日台福祉会の皆さん有難うございました。また、春日台福祉会の年間活動の一環として福祉関連団体

十三名が参加します。十月には三増運動公園で福祉団体運動会が開催されます。ぜひ大勢の参加をお願いいたします。

愛川町地域福祉の推進やスポーツ支援で利用者の安全第一に活動できる体育館や運動公園等で開催されますので、大いに参加しましょう。個人的にも運動公園の外周歩行やプールでの水中歩行は高齢者や障害者のリハビリの場として最適だと思います。

また町の陶芸教室に参加される方には身障協会で費用補助しますので、おおいに参加してください。

本部役員を紹介します

- ・会長 神田政晴
- ・副会長・半原地区代表理事 佐川福造
- ・副会長・会計 斎藤隆夫
- ・事務局・中津C地区代表理事 武富正義
- ・女性部長 萩野きわ子
- ・監事・中津B地区代表理事 斎藤時宗
- ・監事 篠崎とみ代
- ・田代地区代表理事 門田敬子
- ・高峰角田地区代表理事 高橋清輝

・中津A地区代表理事 柳川忠幸

各地区の理事の方々もよろしくお願いいたします。

女性部の総会開催

五月十六日高峰老人センターで女性部の総会が開催されました。最初に平成二十六年年度の行事・会計決算報告があり、つづいて平成二十七年年度の行事計画と予算案が提案されて審議ののち承認されました。本年度は役員改選にあたり新役員が選ばれました。女性部も高齢化が進み準備に大変な「ふるさと祭り」のバザー出店は中止することになりました。バザーに変わる行事を十月までに考えて行くことになりました。

今年度の役員はみな初めての人がばかりですが、力あわせて一生懸命頑張りますので、皆様のご支援とご協力をよろしく願います。

新役員を紹介します

- ・部長 萩野きわ子
 - ・副部長 落合智子
 - ・会計 久保坂順子
 - ・監査 伊藤和子
 - ・監査 玉木真利子
- 女性部の活動は身障協会の要です

本部も応援します。活動の状況を広報に載せますので記事と写真の記録を残すようお願いいたします。

県身連肢体部教養講座と代表者会議に出席

六月十四日から伊豆潮風館において神奈川県身体障害者連合会の女性部研修会が開催されました。愛川町から原和子さん、落合智子さん、萩野きわ子さん、門田敬子



制作したケーキストラップ

さんの四名が落合さんの車で参加しました。一日目は教養講座として「ボタンで作るケーキストラップ」を二個制作する講座を受けました1cm×2cmの小さなボタンで作るのでツルツル滑るので、なかなか出来なく苦労しましたが、可

愛いケーキストラップが出来ました。二日目は部長会議が開催され県肢体部の平成二十六年年度の事業と決算報告があり、つづいて平成二十七年年度の事業計画と予算案の説明があり承認されました。会議は早く終わりましたので伊豆の道の駅「マリントワー」で休憩を兼ねて、お土産を買って帰ってきました。

各市町村の人達と交流も出来、有意義な研修会でした

教養カラオケ部

二十五周年記念総会

五月三十日半原老人福祉センターにおいて教養カラオケ部創立二十五周年の記念総会が開催されました。身障協会のクラブ活動のなかで一番長い歴史あるクラブで健康と親睦のため、多くの部員が参加し、楽しくカラオケを楽しんでいます。

記念総会は進行司会を田辺弘美氏、議長に佐藤義男氏を指名し、星由夫会長より経過報告とカラオケ部の活動ならびに会計報告があり、平成二十七年年度の定例会開催と予算案が提示され満場一致で採

こと大変有難うございました。
秋にもリハビリ旅行クラブと春日台身障福祉会共催でバス旅行を計画します。行きたい所があれば参考にしますので、神田さん又は武富さんまで連絡ください。

春日台身障福祉会の 地域活動

春日台福祉会が結成されてから四十年になります。主に内陸工業団地に勤める人々が全国から集まり、春日台団地が形成されました。



バリアフリー点検で歩道の転倒危険な街路樹マス

団地の先輩の方々の努力により身体障害者の把握と福祉向上・相互扶助のため愛川町身障福祉会の地域で活動する春日台身障福祉会とし

て結成されました。春日台自治会のご理解と協力で春日台の福祉団体として活動支援を頂いています。現在、会員も高齢化し、長い間支えてくれた家族や伴侶の助けなくして生活できなかった私達。

この思いを共有し家族間の親睦をはかるため、福祉会に家族を含めた新しい活動を取り入れました。家族にも年会費を頂き、福祉会独自の旅行や食事も、施設見学会、地域のバリアフリー点検などの活動を行っています。

最近では協会のリハビリ旅行クラブと共催してバス旅行にも参加しています。このような活動によってお互いの障害を理解し助け合える人との絆が強くなりました。

この様な地域活動することで身障福祉会の活動も活性化していく方策になるのではないかと思います。

今後の主な行事

・七月十六日(木)

県身連富士登山

今年は愛川町から過去最高の十三名が参加します。

集合場所も昨年より愛川町役場前まで迎えに来てくれるので参加

しやすくなりました。

・七月十八日(土)

女性部夏季講習会

レディスプラザ(中津公民館)で開催されます。九時〜十二時



制作予定のモデルです

・九月十二日ふれあい広場

(田代運動公園)

町から巡回送迎バスがでます。

・十月四日(日)神奈川県

身体障害者福祉大会

(座間市ハーモニーホール)

町のバスで参加します

・十月二十一日福祉体育大会

(三増陸上競技場)

町から巡回送迎バスがでます。

・十月下旬から十一月初旬

秋のリハビリ旅行クラブの日帰りバス旅行を予定

みんなで新会員を
募集しよう

募集しよう

現在、身障福祉協会の会員は高齢化とともに減少し続けています。このままの状態が数年続けば組織として動かなくなり、協会の存続が厳しい状況が予想されます。

身体障害者の手帳を交付された方の大半は協会に未加入と予想されます。新会員を増やし協会の若返りと増強は私達の声かけ運動が大切です。自分の住んでいる近隣に協会に未加入の方が居られたら声をかけて啓蒙をしていきましよう。入会希望者があれば地区の代表理事や役員に連絡しましょう。

編集後記

近年温暖化の影響ででしょうか日本の気候も亜熱帯化してきているようです。地球規模で異常気象で集中豪雨が各地に起こったり火山活動や地震も活発になってきました。障害を持つ私達は常に「どうしたら安全か、安心できる生活になるか知恵を働かせ、学んでいきましよう。孤独はだめですよ。近隣の人達とのかかわりを大切に。して好奇心旺盛な人生を送ろう。